

廃棄物のターゲットが決まりました

環境目標の中に、一般廃棄物低減に対する提案を募り、廃棄量を削減する活動を展開中です。具体的な内容として、各部署、紙をターゲットに選びました。紙は分別さえ徹底できれば、比較的簡単にリサイクル可能ですが、その分別が厄介です。新聞は新聞だけです。新聞によく似た紙がありますが、似ていても新聞でなければ中に入れないでください。そうした紙は、広告、カタログ、雑誌などの仲間です。それはそれで分別してください。先にお願ひした通り、取説や紙製部品箱なども分別お願いします。各部署で狙う紙が違います。是非、環境実行委員にお尋ねください。

美化活動終了しました

本年度二回目の美化活動、11月29日の期間内に、すべての部署で実施していただきました。大変お疲れ様でした。全体として、常陸青柳駅周辺は、空缶やペットボトルの放置が目立ちました。人が多く通るような場所では、こうした廃棄物が人目を気にして、自動販売機の後ろや植込みの陰に投げ込んであり残念に思いました。那珂川堤防沿いは、Nサイト活動日の前に、土手草刈り作業が行われた関係で、廃棄物が大量に収集できました。今回、全員参加で実施出来たことが最高の収穫でした。本年度美化活動は、これで活動計画すべて達成しました。コロナの関係で、年三回実施することになってしまいましたが、いつも通りのご協力に感謝します。

処分する時、乾電池の有無を確認してください

最近、体温計を処分しました。体温計にはボタン電池が使用されていますが、どの機種も分かり難いところについています。必ず電池を外してから処分してください。よく見かけるものでは、玩具などに乾電池が使用されています。簡単に電池が取り外せるものは問題ありませんが、中に、外蓋ネジ式のものがあり、そうした物の多くは、購入当初から電池が装着してあるため、電池が入っていることに気づかない場合もあります。誤って乾電池を装着したまま廃棄すると、処分するときの破碎や焼却等有害物質が漏れだし、処分をする人が被災することもあります。当然、環境に悪影響があります。取説をよく確認して、正しい処分を心がけてください。

気象変動の緩和について 第7回「北海道の米は温暖化が影響している？」

選挙の応援演説で「温暖化で北海道の米がうまくなった」と、ある代議士の方が発言したことが問題になりました。確かに、右のグラフのように北海道・札幌の気温は、明治初期と比べると、約2度ほど上昇しています。北海道は、明治維新から、国策として開拓が進み、稲作も失敗しては幾度となくためられました。成功しませんでした。多くの方々の努力により、北の寒冷な地域でも生育可能な改良に数十年という年月をかけ、また品種改良に取り組み、やっと現在の姿にこぎつけました。温暖化が原因でお米が育つようになった訳でも、おいしくなった訳でもなさそうです。気象変動でサンマが不漁ですが、何もかも温暖化のせいにはいけないようです。

最高責任者のコメント ～ 地道な活動からアイデアを ～

廃棄物削減対策は、何度となく環境会議で議論してきた。それは絞り切ったタオルを更に絞るような難しい議論である。成果を期待し過ぎると、結論に達することができず、暗礁に乗り上げ、前に進むことができない。アイデアが生まれる元は、日々の活動でつみ重ねた発想以外にない。何度も訴えてきたが、こうした考えが世の中の主流になれば、温暖化問題などの解決策につながる。COP(コップ)26が開催され、日本も2030年までに基準年比26%削減目標を宣言しているが、今のところ紙上の計算式だけだ。まず、一人一人が現実を理解してほしい。

今月の環境目標進捗状況

今月の環境目標は、
電気が月目標でオーバーしました。
引き続きよろしくをお願いします。



	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	20,117	21,172	×	168,719	145,240	116%	↑
一般廃棄物減量(件数)	—	—	—	3	3	100%	↑
エコキャップ回収(個数)	1,056	1,060	(達成)	7,576	7,793	104%	↑
美化活動実施(回数)	1	1	(達成)	2	2	100%	(達成)
環境教育実行(回数)	—	—	—	1	1	100%	↑

